

## 特集 まちのトイレのユニバーサルデザイン

まちづくり推進課便り  
マドンナを訪ねて  
まちづくり活動日誌

## 特集

### ユニバーサルデザイン部会報告

## 「まちのトイレのユニバーサルデザイン」

今回、私たちはユニバーサルデザインのまちに変えていくことを目標に掲げ、三鷹駅・吉祥寺駅周辺に設置されているトイレの調査を行いましたのでここに報告させていただきます。

### トイレウォッチングについての報告

#### 調査日

平成17年9月10日(土)  
15:30~17:00

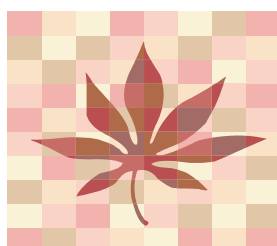
#### 調査場所

三鷹駅南口公衆トイレ  
(二階建て)

三鷹駅構内公衆トイレ  
吉祥寺ユザワヤ横公衆トイレ  
ハモニカ横丁私有地トイレ

#### 参加者

15名(2名は吉祥寺から参加)



#### 三鷹駅南口公衆トイレ

小便器 3  
大便器(男)和式 2  
大便器(女) 2  
誰でもトイレ 1

(手すり付小便器含む)

1階はだれでもトイレと女性用トイレ2階は男性用トイレが設置してある。2階のトイレ利用に抵抗があるだろうと予測していたが、階段幅が広くゆったりしていることからあまり気にならなかった。

UDへの配慮はされており、歩道から続く点字ブロックの先には誰でもトイレが設置してある。また、誰でもトイレの中に「手すり付小便器」も設置してある等、階段の昇り降りが難しい境遇の男性への配慮もされてある。印象としては、壁のスリットや吹き抜け等があり、開放感があるトイレ空間になっており、昼間は明るく嫌な臭いも少なかった。しかし、2階の和式便所からは汚れやすいためか臭いが少々あり、トイレトペーパーの補充不足も感じ取れた。



古く狭い印象だが清掃が行き届いている

### 会員募集中

『市民まちづくり会議・むさしの』は、だれでも入会できます。お問い合わせは本会事務局へどうぞ

### 三鷹駅構内公衆トイレ

小便器	1 2
(手すり付小便器含む)	
大便器(男)	洋式 2
	和式 3
大便器(女)	洋式 3
	和式 4
	小 1
	ベビーテーブル 1
誰でもトイレ	1

三鷹駅の構内に設置されている  
広くてキレイなトイレ。床が黒  
タイルで作られており汚れが目  
立ちにくい。

UDへの配慮は十分になされて  
おり、点字ブロックの先には点  
字によるトイレマップが設置し  
てある。



誰でもトイレはゆったり広く、  
ベビーシートもある。また、手  
をかざすだけのセンサーによる  
自動ドアも設置されてある。  
駅構内に設置されているトイレ  
だけに利用者数が多く見られ  
るが、清掃が行き届いており臭  
いは少ない。電車を降りてきた  
人々がいっせいに押し寄せても  
まかなえるだけの数の便器が用  
意されている。男子便所の大便  
器は和式と洋式の2種類設置し  
てあるのだが、和式の利用が少  
なく汚れも目立っていた。



### 吉祥寺ユザワヤ横公衆トイレ 〔ミカレット〕

小便器	3
(手すり付小便器含む)	
大便器(男)	2
大便器(女)	2
誰でもトイレ	無し

段差はないが入り口が狭いため  
入りづらく、UDへの配慮は十  
分とは言い切れない。外観はキ  
レイな印象があるが、狭い敷地  
で入り口が狭い為やや密閉され  
た空間といった印象であった。  
また、大便器が和式で汚れやす  
く臭いが少々感じとれた。



和式便所は暗く使いづらい

### 八モニカ横丁私有地トイレ

小便器	3
大便器(男女兼用)	2



トイレとは気づきにくい外観

八モニカ横丁の飲み屋街に設置  
されたトイレ。商店会の協力に  
より設置・管理されているトイ  
レを一般客に開放している。男  
女の入り口が分かれておらず、  
入り口付近には男女兼用の大便  
器が2つ設置されている。



古く狭い印象だが清掃が行き  
届いている

清掃が行き届いている為、和式  
便所や小便器からの臭いは少な  
い。駅付近で飲み屋街という立  
地条件もあり、小便器の利用頻  
度が高い。男性がトイレの入り  
口付近まで並ぶこともあり、女  
性が利用しにくいことが推測で  
きる。

内装は古さから黄ばみは目立つ  
が、日々の清掃により臭いは少  
なく保たれている。外装は目立  
たない為、この地に慣れていな  
い人が気づきにくいことが予測  
される。UDへの対応はされて  
いない為、入り口の段差解消・



通路の幅拡大・誰でもトイレの設置・手すり付小便器の設置などの改良が期待される。

(担当 / 高森、山田)

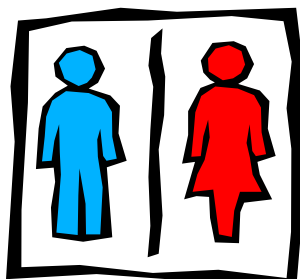
**まちのトイレを考える**  
～ハーモニカ横丁のトイレを舞台にして

付近に公衆便所が無いため、商店会の好意により作られたトイレ。基本的には商店会の人々が利用する目的で作られたものだが、誰でも使えるよう開放してくれている。

臭いは少ないので、周囲に悪影響はほとんどない。しかし、入り口は狭く段差もあり、高齢者や障害者には使いづらいと思われる。また車椅子による利用は不可能である。

このトイレをUD化することで、快適なまちとなることを願いデザインした。

(担当 / 後藤、山田)

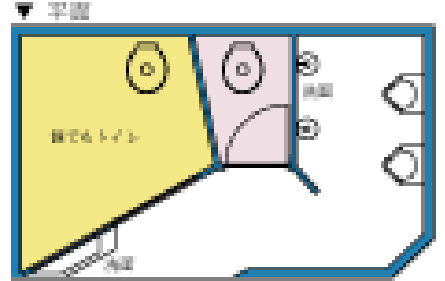


**提案 1**

だれでもトイレ・大便器・小便器をシンプルに備えたトイレ

長所 建て替えのコストを抑えながらもUDトイレにすることができる。

短所 小便器の数が1つ減る為比較的混む可能性もある。



**提案 2**

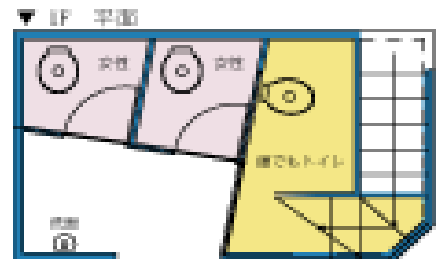
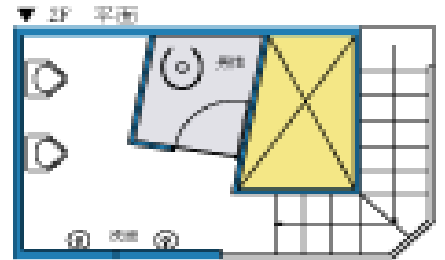
2階建てによる男女を分けスムーズで快適なトイレ

長所

2階建てにすることにより、男女を分けることができスムーズかつ快適な利用が期待できる。また、大便器と誰でもトイレが増えるため、最大利用人数も増える。

短所

建て替えにコストがかかる。2階の小便器は階段を利用するので身体障害者にとっては利用しにくい。



**上記提案に対する定例会での意見・感想**

上記の2案に対して  
ハモニカの利用者にあっているのかどうか。  
2階建てはこわい。  
中に誰がいるかもしれない。  
男性が用を足している姿が見えるのはいや。  
道から直接入るのには抵抗がない。  
遊びのあるハモニカらしいプランも次は出したい。  
ホームレス対策。

**具体的な発展案**

ドア開けて便器が見えなければOK。  
木造は臭いがつく。  
ピンク、白はどうか？  
飛行機のトイレ  
オストメイト  
コイン式  
ドアを別にする。  
夜に基準を置く  
防犯対策をしっかりと

## ハーモニカ横丁のトイレ：3つの改案

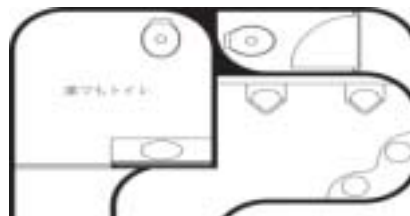
### プランA

- ・円形のプランは、暖か味のある印象．
- ・引き戸は場所をとらない．
- ・誰でもトイレ1 / 大便器1 / 小便器3



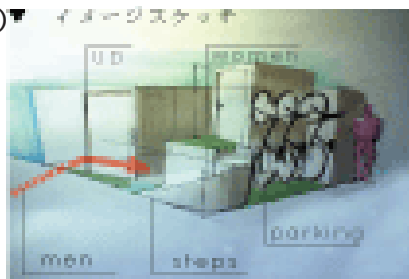
### プランB

- ・用途に合わせて入り口が別．
- ・壁にアールをつけ、トイレが直接見えないよう工夫．
- ・誰でもトイレ1 / 大便器1 / 小便器2



### プランC

- ・B1(半地下 高さ - 120 cm)
  - 小便器2
  - 大便器1
- ・1F
  - 誰でもトイレ1
- ・2F(高さ140 cm)
  - 大便器(女)1



## まちづくり推進課 便り

今回は、現在工事が行われている三鷹駅北口のバリアフリー化（エレベーター・エスカレーター設置）について、報告します。

まずはじめに、本市のバリアフリー化の取り組みについて簡単に説明します。

本市では、第3期長期計画（H5～H16）の優先事業として「ハイモビリティ政策

の推進」を掲げ、ムーバス事業の展開やレモンキャブの導入、道路の段差解消など、さまざまな福祉施策を先駆的に推進し、身体の不自由な方や高齢者にやさしい福祉のまちづくりを進めてきました。また、平成3年度より東京都の「福祉のまちづくりモデル地区整備事業」の指定を受け、駅へのアプローチとしての道路整備や体の不自由な方、高齢者に配慮した駅周辺の整備を積極的に推進してきました。

このような中、平成12年5月に「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律（通称：交通バリアフリー法）」が公

布され、高齢の方や身体に障害のある方、そのほか妊産婦の方などの公共交通機関を利用した移動の利便性及び安全性の向上を促進するため、市では平成15年3月に、交通バリアフリー法に基づき「武蔵野市交通バリアフリー基本構想」を策定しました。

この構想に基づき、市内3駅を中心とした駅周辺の区域を、道路・鉄道・バス等の各事業者が優先的にバリアフリー化に取り組む事項について明確化するとともに、実効性を高める仕組みを作り、駅周辺のバリアフリーの充実をさらに図っていくこととし、現在、積極的に整備を進めています。



## 三鷹駅北口

### バリアフリー化事業

三鷹駅北口は、昭和57年に障害者福祉協会や市民より議会に「市内3駅にエスカレーター等の設置を求める請願」が出されて以来、JR東日本(株)と設置について検討を重ねた結果、平成5年10月にJRの協力により、三鷹駅北口階段部分に車椅子にも対応できる上り優先のエスカレーター(現在使用しているもの)を本市が設置し、運転を開始しました。その後、エレベーターや下りエスカレーターの設置についても検討を進めましたが、既存駅のため設置箇所に制約があり、なかなか設置することができませんでした。

平成15年「武蔵野市交通バリアフリー基本構想」策定時に実施したアンケート及びヒアリングにより、移動に不自由がある方にとっては、危険防止のためには上りよりむしろ下りエスカレーターが必要であること、また、車椅子利用者の方々は、利用するに当りエスカレーターを一時的に独占するため、引け目を感じていることなどが判明しました。

このようなことから、三鷹駅についても交通バリアフリー基本構想の中に、エレベーター及び下りエスカレーターの設置を早期(平成18年度まで)に完了することを義務づけ、これをもとにJRとさらに協議を重ねた結果、今年度、既存北口階段の外側にエレベーターと下りエス

カレーターを設置できることになりました。工事は、既に9月より実施しており平成18年1月末には工事が完了する予定です。長年皆様方にはご迷惑をおかけしましたが、来年には三鷹駅の自由通路が完全にバリアフリー化されます。

#### 施設概要

エスカレーター(下り)

幅: 1m 速度: 30m/分

傾斜角度: 30度

エレベーター(通り抜けタイプ)

内寸: 1m x 1.83m

## マドンナを訪ねて 「龍茶」谷口由美さん

武蔵野の地で頑張っている人、熱い人、夢に向かってる人を訪ねて、紹介をしたいと考えています。

第1回目は、中国茶・茶器の「龍茶」で働いている谷口由美さんです。

- 最近、中国茶はブームですが、その魅力あたりから聞きたいと思います。

とても覚えられないほど種類が豊富なんです。名前は知っていても、飲んだことの無いものや、これから作られていく新しいものなどに、出会える楽しみや驚きがいつもあります。お茶の効能を活かして体調、気分に合わせて茶の選び方、名前の由来、製法、各民族の飲み方、見習いなど、お茶を通して中国の歴史や文化を知る事…。でも一番

の魅力はやはり、飲むとホッと、落ち着いた気持ちになる事ですね。

- なるほど、奥が深そうですね、でもどうして中国茶なのか？

もともと紅茶が好きで始めたお茶めぐりをする会で中国茶のお店がどんなものかと視察を兼ねて行ったのがきっかけで、今まで飲んでいた烏龍茶とまったく違う味と色に驚きました。しかし今のように中国茶が流行ってなく、どこで勉強できる

のかも解らず東京に行けば！！みたいなノリで一昨年の春に上京し雑誌の吉祥寺特集に載っていた“龍茶”を見て、初めはお客様として通いながら1年後に働かせてもらうようになりました。“龍茶”にいと、色々な人に出会い毎日が良い勉強になります。

- 企画でこれだけは、お聞きしたい質問があるのですが、それは吉祥寺の感想。どんな感じですか？



初めての土地しかも東京ということで構えていましたが、とても馴染みますね。都会でもなく田舎でもなく、交通の便もいいし、ちょっと小道に入ると面白いお店を発見したりと、前に住んでいた福岡の庶民的な街、西新に似ていて、懐かしい感じ

です。  
-最後に将来の夢をお聞かせください。

ぜひ“龍菜”に遊びに来てください。何か共通のものが、そこにあるだけでも、広がりもてると思います。そしていつの

日か販売、喫茶、お茶会ができ、気取らず誰でも気軽に入れて、のんびりと過ごせるお店が出来ればいいなと思います。

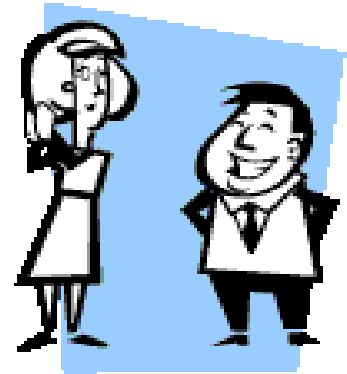
ありがとうございました。笑顔の中に誠実さがあり、芯がしっかりした女性(マドンナ)でした。是非夢に向かいほばたいってもらいたいと感じました。次回も夢追人の登場です。

#### 「龍茶」

武蔵野市吉祥寺本町1-25-2

TEL. 0422-20-7231

FAX. 0422-20-7203



本紙で取り上げたいマドンナをご紹介します。

## まちづくり 活動日誌

8/25 定例会

「ユニバーサルデザインの提案」  
(UD部会) / 御殿山コミセン

9/9 武蔵野市「消費生活展実行委員会」(第1回)参加

9/10 UD部会

「まちのトイレ・ウォッシング」  
/ 三鷹駅・吉祥寺駅周辺

9/20 UD部会

吉祥寺商業コミュニティ懇談会  
でハーモニカ横丁トイレプロジェクトを紹介

9/30 武蔵野市「NPO・市民活動団体ネットワーク会議準備会」  
(第1回)参加

10/7 役員会

/ 消費生活センター

10/12 武蔵野市「NPO・市民活動団体ネットワーク会議準備会」  
(第2回)参加

10/26 武蔵野市「消費生活展実行委員会」(第2回)参加

10/29 第3回むさしのまちづくりシンポジウム(NPO主催)  
/ 藤村女子中学・高等学校

#### 今後の予定

11月下旬 地区カルテ部会

「まちなみ通信簿ウォッチング」

12/13 商業地活性化部会

「武蔵境再開発の現状と将来」

12/16-18 UD部会

「武蔵野市消費生活展」参加

#### むさしのまちづくりシンポジウム

NPO市民まちづくり会議・むさしのは、今後のむさしののまちの姿、市民とまちづくりの係わりなどを考える機会として、まちづくりシンポジウムを開催しています。今年度は、10/29の第3回シンポジウムに続いて、あと1~2回程度開催する予定です。

今後の予定は、メールでご連絡します

## 事務局便り

会報のスタイルを本号から変更しました。当面、このスタイルで会報を発行する予定です。配布は前号からメール配信を基本としています。メールアドレスを変更された方は事務局にご連絡ください。

会報にも使われているロゴは、当会のロゴとして宗正さん(御殿山)にデザインしていただきました。

まちづくり活動日誌にあるように行事が増えています。本会報は転送可能です。知り合いの方に送付していただき、多くの皆様の参加していただけることを期待しています。

事務局に参加してくれる方も歓迎します。お問い合わせは事務局までメール又はFAXでお寄せください。

10月29日のまちづくりシンポジウムは、市の吉祥寺グランドデザイン委員会委員で都市計画がご専門の大西隆さんにご講演していただきました。実施にあたり、藤村女子中学・高等学校のご好意により会場を使わせていただきました。シンポジウムの様子は次号ニュースで報告します。

発行：市民まちづくり会議  
・むさしの

事務局

FAX : 0422-53-7092

mail : matimati@parkcity.ne.jp

郵便振替口座 00180-0-388549